

アモス
手元供養できる移動式お墓「Amos」
～遺骨を用いたセラミックによる供養の提案～

【開発の背景】

(有)伊藤石材工業は、かすみがうら合祀墓（ごうしば／複数の故人の遺骨を埋葬する墓）を運営する宗教法人と提携し、その管理を行っています。

今後、墓石による伝統的な供養に加え、新たな供養方法を提案できるようにするため、陶磁器製造技術を応用して、ヒトの遺骨を用いた手元供養できるセラミック製プレートを開発することとしました。

【支援内容】

(1) 共同研究（令和3年度）

共同研究に先立ち、開発に必要な研究資金を調達するため、競争的資金の獲得を支援した結果、いばらきチャレンジ基金に採択されました。

共同研究では、陶磁器用粘土とリン酸カルシウム試薬（遺骨とほぼ同様の成分であるもの）を様々な条件で混合、成形、および焼成したテストピースを作製し、吸水率や曲げ強度を測定しました。これを踏まえ、混合する粘土の種類や重量比、成形方法、および焼成条件（昇温速度、最高温度）などの製造条件を決定しました。

(2) ビジネスプラン構築研修受講（令和4年度）

共同研究をふまえて、事業化に適した製造条件を探るための試験や試作、焼成後のレーザーによる文字彫刻などに関して情報提供や提案を行ないました。

さらに、当センター主催のビジネスプラン構築研修を受講していただきました。研修を通して、法令の調査、デザインや営業方法の検討、および収支計画作成などを行ない、より完成度の高い事業計画とすることができました。



【開発した製品の紹介】

一連の支援の結果、「手元供養できる移動式お墓」のAmos（アモス）が製品化され、販売に至りました。

現在、フューネラルビジネスフェア（R5. 6. 20～21、パシフィコ横浜）、いばらきストーンフェスティバル（R5. 11. 3～5、笠間市内）に出展するなど、PR活動にも取り組んでいます。

名称：合祀埋葬権付移動式お墓「Amos」

価格：248,000～358,000円（税込）

※3グレード：「文字彫刻なし」・「文字彫刻あり1色」・「文字彫刻あり3色」

※収蔵ケース、専用スタンド、仏具（線香皿、おりん）などの付帯品は別料金

基礎となった事業

令和3年度	オンリーワン技術開発支援事業（共同研究）
令和4年度	次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業
令和3～5年度	維持運営費（技術相談、依頼試験）

担当グループ

窯業技術G	グループ長	寺門 秀人	TEL:0296-72-0316
	主任研究員	吉田 博和	
陶芸人材G	グループ長	尾形 尚子	TEL:029-293-7495
	グループ長	大城 靖彦	
新ビジネス支援G	グループ長	久野 亘央	
	主任研究員		

